



元気にあいさつかわし

## 新校舎で二学期がスタート

レンガ色の校舎が自然の緑に映える恵まれた環境で南中学校の二学期がスタートしました。新校舎は縄文前期（6000年前）の竪穴住居跡や土器などが数多く出土して有名な、藤株遺跡の近くにそびえ建っています。多くの生徒たちは自転車での登校ですが、玄関では友人と元気にあいさつをかわしながら、新しく香り豊かな校舎のなかへすいこまれて行きました。

### 人口と世帯数

(住民基本台帳による)

7月31日現在		(前月比)	
総人口	24,830人		(35人増)
(出生)	32人	転入	53人
(死亡)	14人	輸出	36人
男	12,071人		(8人増)
女	12,759人		(27人増)
世帯数	7,301世帯		(2世帯増)

小猿部地区の教育の殿堂

# 南中学校が完成

総工費は九億七千万円余り



▲約 500 人の生徒や関係者が出席して落成式が広びろとした体育館で行われた

▶校舎の窓からは石倉山スキー場を望むことができる。またその中間には縄文時代に生活を営み、貴重な埋没文化財が発掘された「藤株遺跡」がある



◀音楽室は音の反響を防ぐため床にはジュータンが敷きつめられている



鷹巣南中学校では、校舎、体育館の老朽化にともない、昨年の八月から国道一〇五号線バイパス沿線の藤株地内に、校舎は鉄筋コンクリート三階

建、体育館は鉄骨平家建の移転改築工事を二カ年事業で進めていきましたが、このほど完成。八月十八日喜びの落成式を祝いしました。中央公園と田園風景にかこまれ、

雄大な森吉山が展望できるなど、自然に恵まれたよい環境のなかで二期の授業が開始されました。

鷹巣南中学校は、学制改革にともない昭和二十二年に七日市中学校として開校、翌年に独立校舎を建設して以来、三十九年の歴史とともに老朽が激しくなつたので、町では昨年の八月から二カ年事業で移転改築工事を進めていたものです。

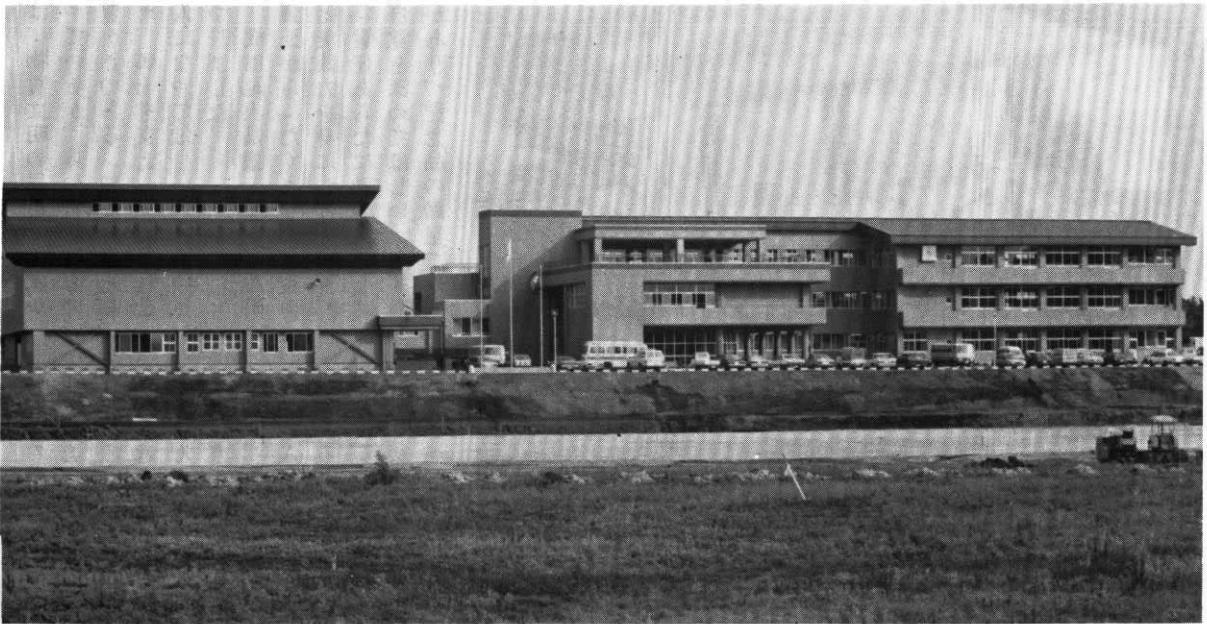
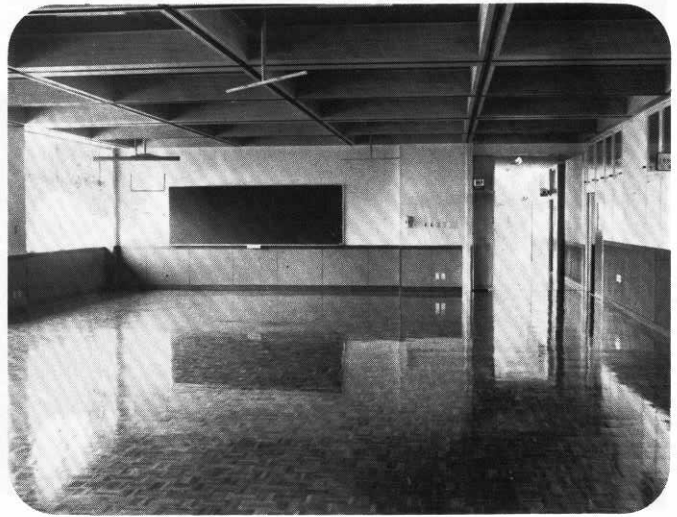
敷地は五万七千二百九十平方メートルで、建物は校舎が三階建三千三百三十九平方メートル、普通教室八、特別教室八、多目的ホールにランチルームが完備されています。

体育館は千四百五平方メートルでバスケットコートが二面にメインコートがゆったりと取れるようにフロアーは工夫されており、ほかにステージとシャワー、トイレ、更衣室、ミーティングルーム、器具室な



◀ 明るくモダンな玄関は生徒が入りやすいように設計されている

▼ 集会や会議などに利用できる多目的ホールは、二教室分のゆったりしたスペースとなっている



学校の全景と手前は、整備中のグラウンドと野球場

どのクラブハウスが併設されており、社会体育への利用も期待されています。

校舎、体育館ともレンガ色に包まれ、日照と暖房効率が考慮されるなど、近代的な施設が、開通またれる国道一〇五号線沿に偉容を現わしました。

事業費は、校舎が四億六千八百二十三万六千円、体育館二億二千二百一十一万二千元、寄宿舎五千二百七十五万円、土地取得費一億二千七十七万八千円、環境整備費三千八百五十六万円、グラウンド整備費二千四百四十五万五千円、敷地造成工事費千八百九千円、備品購入費二千五百六十六万九千円、給排水工事費千二百八万六千円、立木補償費九百三十九万円で総額九億七千二百二十二万千円でした。

八月十八日の落成式には、二百二十二人の全校生徒や県町、学校、建築工事関係者に地元の住民など、およそ五百人が出席して、完成を祝うとともに、地域に根ざした教育風土が築かれることを願って盛大に式典が挙行されました。

また、小猿部地区の限りない発展も、併せてお祈りいたします。



雨あがりの蒸し暑い八月十五日、中央公民館で新人の門出を祝う成人式が行われました。こしは対象者三百十一人のうち二百七十二人(男一四〇人、女二三二人)が参加。真夏の成人式は久しぶりの級友の再会で賑わっていました。

式典は朝の涼しいうちに、午前九時十五分から開催され、出川町長は「はたちとともに権利義務が発生し、責任ある行動が求められる。また今日



答辞をよむ村上紀子さん

は、物質文明の恩恵にあずかっているが、真の自由は心の豊かさである。仲間意識を高め、郷土を支える立派な社会人になってほしい」とあいさつしました。  
成田純次県議と篠内政雄町議長から「たくましい創造力と実践力を身につけてほしい」「責任あらたに社会人として自覚を深めてほしい」と祝辞があり、記念品の贈呈では、

代表者の中島広之くん(沢口)と中村美春さん(鷹巣)に、生涯記録帳が送られました。  
成人者の答辞は、栄の村上紀子さんが「きのうまで親と恩師、友人しか見ていなかった目に、改めて故郷の山河が映り、人間とのかかわりが理解できるようになった。これからは、身心を鍛錬し皆さんのよき後継者になりたい」と決意を述べました。



婦人会が鷹巣音頭で祝福

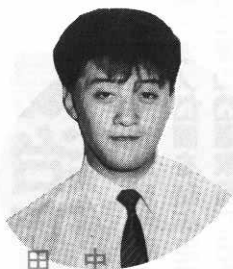
祝賀記念行事では、鷹巣町連合婦人会による鷹巣音頭と鷹巣ばやし研究会の演技が披露され、新成人を祝福してくれました。  
祝賀パーティは、新成人の自主運営で実施され、乾杯のあとは久しぶりの再会に、テーブルを囲んで中学時代の話題でもちきり、さながらクラス会のムードが漂っていました。

# きょうからはたち 郷土のよき



パーティでは自慢ののどを披露

## 悔いの残らない青春を送ろう



田中  
高橋 俊秀

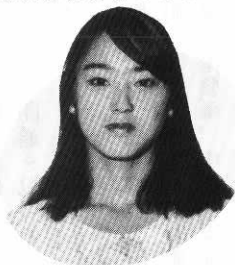
今日から私たちは、法律的にも社会の一員として貴重な権利を付与されると同時に、義務を負うことになるのだと、思うと、肩にずしりと重み

を感じます。今の青年の評價は無気力・無感動・無関心の三無主義で、物ごとに対する考え方が甘すぎるとさえ言われています。しかし、やがて

将来必ず、やってくる二十世紀を担って、いかなければならない私たちゆえに、今のこのような評価を一つずつ、一つずつ改善していきたいと思えます。それを実践するためには、しっかりと自分の

信念をもち少々の失敗にもくじけない強い意志と勇気をもって生活していかなければならないと思います。若い年と書いて青年、成年と書いて、完全に発達したとみなされる年という意味の成年でもあります。また、盛る年と書いて盛年と読みます。若くて働き盛りの年ころでもあるのです。皆さん、二十一世紀に向かって、若い力を大いに発揮し、悔いの残らない青春時代を送ろうではありませんか。

## 成人としての自覚と責任を



上舟木  
鈴木美由紀

高校を卒業し、社会の一員として三年目をむかえようとしている今、周囲の人達に、まだ子供だ、子供だと云われてきた私も、ようやく大人の

仲間入りです。「大人の仲間入り」と、云われてもなんだかピンとこないのですが、成人となつて特に変わることと言えば、「選挙権」があげられます。

去る七月六日、衆・参同日選挙が行われましたが、あまり興味を持たず、投票しませんでした。今考えてみると、せっかく選挙権が与えられたのに、残念なことをしたなと、

後悔の気持ちで一杯です。

このことに限らず、無意識のうちに、周囲の人達に甘えてきた部分が、私にはまだまだたくさんあるような気がします。成人式をむかえたことを一つの節目として、これを機会に自分を見つめ直して、成人としての自覚と、責任を持って、自己に納得のいく様になんば行ってみたいと思います。

最後に、これまで御指導下さいました母校の諸先生方、諸先輩方に、心から御礼申し上げます。



久しぶりの再会にたのしいひととき

# 湯ノ岱温泉に待望のバス運行

## 湯治客と地域住民は大喜び

沿線住民や温泉利用者から運行が待たれていた、鷹巣・湯ノ岱間を結ぶ定期路線バスが開業され、八月十日に湯の岱温泉前で記念式典が行われました。四渡、坊山、湯ノ岱の三集落の生活の足の確保と、温泉利用が便利になったと喜ばれています。

小森・湯の岱間は、昭和四十年代から、道路の拡幅工事が進められ、五十七年には、小森・比内線が国道二八五号線として国道に昇格。秋田から東北自動車道の十和田インターに向う短絡線として交通



量も年々増えてきております。

また、五十三年に湯ノ岱の温泉湯治場が完成してからは、一日平均百五十人が利用するなど、多くの方が訪れるようになりましたが、そのほとんどがお年寄りでした。

また、四渡、坊山、湯ノ岱の三集落は、路線バスが通っていないので、通学・通勤のほか生活にも不便を感じていました。

このため、町では秋北バスを通して、定期路線バスの運行を要望していましたが、新潟運輸局から七月一日付で、秋北バスに免許状が交付されたものです。

準備がととのった八月十日から一日四往復で営業されましたが、当日は、二便(湯ノ

岱発午前十時五十五分)の発車前に、沿線住民ら関係者百人が参加して湯ノ岱温泉前で記念式典が行われました。

出川町長は「地元のみなさんの強い要望で定期バス路線が開通した。通勤や通学に大いに利用してほしい」とあいさつ。開業の八月十日にちなんで、この日に誕生日をむかえた地元湯ノ岱で南小学校五年生の佐藤美奈子さんが、成田次弘運転手に花束を贈りました。

つづいて、町長や佐藤正美坊山自治会長、秋北バスの平山清六自動車部長がテープカットして開通を祝いあいました。

鷹巣営業所からの停留所は鷹巣駅前、松葉町、大町、大町一丁目、横町、舟見町、舟場、南鷹巣、中央公園前、家畜保健所前、苗畑、藤株、脇神、小森、南小入口、下門頭、ガスセンター前、四渡、坊山、終点湯ノ岱となります。

■1日(金) 北秋田郡町村会臨時総会。

■2日(土) 県市町村議会議員消防団員等公務災害補償等組合議会および公立学校施設整備備成会役員会が秋田市で開かれ出席した。

■5日(火) 秋田鹿角短絡線建設期成会および大野台地区農用地開発調査の採択などで各省および県選出国會議員に陳情した。

■6日(水) 北鹿地域畜産基地建設調査推進協議会総



町長 日記

出川禮一

8月1日~15日

会が町内で開かれた。

また、この日全県少年野球決定戦で、鷹巣中学校が準優勝。庁舎前で報告会があり、選手の労をねぎらい、

且つ賛え、東北大会での健闘を祈った。

■8日(金) 米代川流域について語る座談会。河川管理に当る能代工事事務所主催のこの会は、従来、河川改修等に集中しがちな内容と趣を異にし、利水、河川

浄化、漁族保護、河川公園等、意見の交換、提言が主であった。

■10日(日) 秋北バス会社により鷹巣・湯ノ岱間に定期バスの運行が今日から開始された。通勤通学は勿論湯ノ岱温泉利用者にとつては便利が増した。今後の利用を高めるため、記念式典で気声をあげた。

■11日(月) 鷹巣阿仁広域交流センター建設懇談会は、来年建設予定のセンターに

対して、利用団体等から様々な提言、意見等を徴する第一回目の会合。

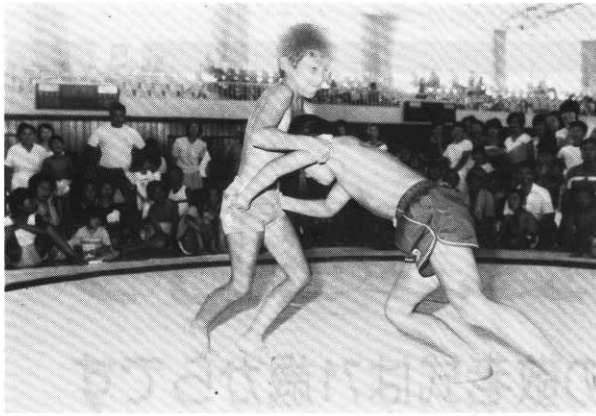
■14日(木) おはよう野球北秋子選大会が開かれ、昨年全県制覇した鷹巣バツハローズに続いて欲しいとあいさつした。

■15日(金) 新成人の門出を祝う式典が、中央公民館で開催。参加した二百七十七人の前途の健闘と、躍進を心から祈り式辞を述べた。

# 第19回町子供会相撲大会

## 小森Aが初優勝

### 3年個人で柏木くんが二連勝



第十九回町子供会相撲大会は、八月十日午前九時から鷹巣体育館の特設土俵で開かれ団体戦では小森Aが舟場Aの三連勝をはばみ初優勝を飾りました。

豆力士三百人余りは早ばやと体育館入りし、父母の手をかりながらマワシを締め、土俵でぶつかりげい古をするなど熱気がただよっていました。団体戦は、先ぼうが四年、中堅が五年、大将が六年という編成。三十五単位子供会から五十四チームが出場しました。

予選を二回行なったあと、勝率で三十二チームを選び決勝トーナメントを行いました。練習量の多い小森Aが危ない勝ちっぷりで、強豪舟場Aを破って堂々の初優勝を飾りました。

個人戦では、二年の部で元気に動き回る佐藤嘉秀くん(舟場)が同チームの村上賢一くんを破って優勝。三年の部では柏木公平くん(舟場)が高橋守くん(伊勢町)を倒して、昨年のつづいて二連勝を果し、仲間の祝福を受けていました。団体戦、個人戦の記録は次のとおりです。

(団体戦) ▼決勝トーナメント

- ト一回戦 || ▼上町A 2-1 愛町B
- ▼前野A 2-1 日の丸A
- ▼フラワーB 2-1 南鷹巣
- 旭町 2-1 脇神 ▼鷹舟A 2-1
- 1 緑ヶ丘A ▼糠沢B 3-0 野草A
- ▼駅前A 2-1 羽州 ▼舟場A 2-0 ひかりA ▼大堤 2-0 舟場B
- ▼ホブラ 3-0 さ竹 ▼糠沢A 2-1 愛町A
- ▼上町B 2-1 小ヶ田 ▼どじよ
- つこA 3-0 日の丸B ▼小森A 3-0 駅前B
- ▼南鷹巣B 2-1 杉の子 ▼つばさB 2-1 鷹舟B
- ▼二回戦 || ▼前野A 2-1 上町A
- ▼フラワー 3-0 旭町 ▼鷹舟A 2-1 糠沢B
- ▼舟場A 3-0 駅前A
- ▼ポブラ 2-1 大堤 ▼糠沢A 2-1 上町B
- ▼小森A 2-1 どじよ
- つこA ▼南鷹巣B 3-0 つばさB
- ▼三回戦 || ▼フラワーB 2-1 前野A
- ▼舟場A 3-0 鷹舟A
- ▼ポプラ 2-1 糠沢A
- ▼小森A 3-0 南鷹巣B
- ▼準決勝 || ▼舟場A 2-1 フラワーB
- ▼小森A 3-0 ポプラ ▼決勝 || 小森A 2-1 舟場A
- (個人戦二年) ①佐藤嘉秀(舟場) ②村上賢一(舟場) ③成田敏幸(今泉)
- (個人戦三年) ①柏木公平(舟場) ②村上賢一(舟場) ③成田祐一(四渡)

## 町職員上級資格試験

町職員採用資格試験を行ないます。受験希望者は、秋田県町村職員(上級)採用統一試験要領により、受験申し込みください。

### 上級職員

- 採用予定人員 一般行政事務職員 若干名
- 受験資格 昭和32年4月2日～昭和40年4月1日生まれ
- 試験日(一次) 10月5日(日)二次試験は一次試験合格者について通知します。
- 試験場 秋田県自治会館(県庁うら)
- 申込受付 8月26日(火)から9月10日(水)まで、「勤務時間内」に役場総務課庶務係(二階)に申し込みください。
- 住所要件 (1)鷹巣町に住所(住民登録)を有している者。  
(2)町外に就職または就学のため、鷹巣町から転出した者で、世帯主(両親等)が鷹巣町に住所(住民登録)を有している者。

## 燃えないゴミの収集日が

### 変更になります

九月から田中、新田中、南田中地区の燃えないゴミの収集日が第三週の土曜日に変更になります。

今後の収集日は ▼9月20日 ▼10月18日 ▼11月15日 ▼12月20日になりますので、おまちがいのないようお願いいたします。

# 9月15日は敬老の日

## 2,037人が長寿を祝う



昨年の敬老式から

ことしの敬老式は71歳からです

### 郷土の大先輩、お年寄りを みんなでいたわりましょう

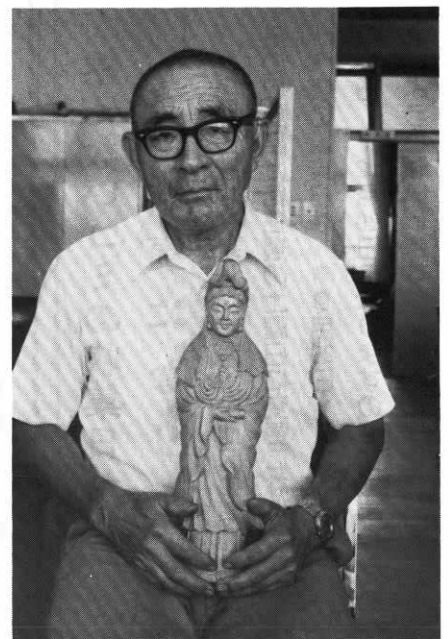
町では、長年にわたり地域社会に貢献してくださったお年寄りを敬い、町内八カ所で開催する敬老式は、九月十一日から十五日まで敬老式が行われることになりました。

招待者の年齢はこれまで七〇歳でしたが、ことしと来年は七十一歳に引きあげて、二年間で一歳ずつ引きあげ、九年後の昭和六十九年には七十五歳になります。したがって

ことし七十歳の方は、来年の敬老式に参加することができません。

地区別の対象者数は▽七座 〓百二十一(前年より八人減)▽坊沢 〓百七十一(十七人減)▽綴子 〓三百九十一(二十三人減)▽青山荘 〓八十二(二人減)▽鷹巣 〓六百六十(四十一人減)▽栄 〓百四十四(六人減)▽沢口 〓二百四十(十七人減)▽七日市 〓二百二十八(九人減)で合計二千三十七人。一歳の引きあげで昨年より百二十三人が減少しています。地区の日程と場所は次のとおりです。

- ▽十一日 〓青山荘(11時) 〓十三日 〓鷹巣(10時・中央公民館) 〓沢口(10時30分・沢口林業センター) 〓十四日 〓栄(10時30分・栄公民館) 〓七日市(10時30分・七日市基幹集落センター) 〓十五日 〓七座(10時30分・七座健康増進センター) 〓坊沢(10時30分・坊沢公民館) 〓綴子(10時30分・綴子小学校)



私は農業のかたわら廃車になった三輪自動車で耕運機を造ったり、テレビは独学で修理技術者の資格を取

得したりで、村の仲間から貴重がられていましたが、いまから十三年前、四国の琴平に一泊し、旅館街の店を訪れたら、赤松を彫ったという福祿寿が目に入った。

さっそく家に帰って綴子の裏山にある赤松の根を掘り、刻んでみたが思うように彫ることができず、来る日も来る日も挑戦してみ

た。思いのほか硬い木質に

これは能面や十二支、福祿寿、布袋様、弘法大師など千体あまり手がけてきました。彫ることは腹に力が入るので、私なりに健康だと思っています。

このたび、薬師観音像が完成した折に、町の斎場に寄贈を申し出たところ、快諾いただき安置されることになり、心から喜しく思っております。

### 薬師観音像を斎場に寄贈

綴子上町・高橋勝蔵さん(72)



① 松尾利一郎さん



酒、タバコはやらないが、肉や魚など好ききらいはないので、毎日の食事はとつてもおいしい。週一回、眼科に通う以外は、体はいたつて健康で孫と話し合うのが楽しみです。

① 和田 タツさん



テレビを見るのは好きです。とくにニュースは関心をもつて見ますが、家庭のいざこざが放送されるのには、目をおおいたくります。幸せな世の中になつてほしいものです。

# ますます元気で ガンバリます

③ 津谷米三郎さん



② 藤内甚太郎さん



③ 堀部セツさん



② 沢田ミサさん



⑤ 戸島仁吉さん



④ 村上与茂治さん



⑤ 高橋チヨさん



④ 近藤サタさん



## 昭和61年男女別長寿ベスト20

氏名	生年月日	年齢	住所	順位	氏名	生年月日	年齢	住所
松尾利一郎	明治24. 11. 5	94	太田	1	和田タツ	明治21. 10. 25	97	青山荘
藤内甚太郎	26. 12. 1	92	今泉	2	沢田ミサ	22. 9. 25	96	前山
津谷米三郎	27. 4. 2	92	青山荘	3	堀部セツ	23. 1. 7	96	葛黒
村上与茂治	27. 10. 7	91	青山荘	4	近藤サタ	23. 11. 1	95	青山荘
戸島仁吉	28. 1. 10	91	新屋敷町	5	高橋チヨ	25. 6. 26	94	綴子上町
会田欽太郎	28. 1. 20	91	前山	6	成田ハツ	25. 7. 23	94	宮前町
中島吉五郎	29. 1. 14	90	東横町	7	長崎ハル	25. 7. 25	94	前山
佐々木金之助	29. 9. 13	90	太田	8	中島ミチ	25. 10. 28	93	小ヶ田
佐藤金次郎	30. 3. 23	89	住吉町	9	成田ヲキノ	25. 12. 12	93	青山荘
成田竹松	30. 4. 1	89	東横町	10	村上テツ	26. 5. 2	93	太田
斉藤憲一郎	30. 4. 3	89	青山荘	11	日下部ナツ	26. 7. 17	93	あけぼの町
長岐民治	30. 5. 20	89	七日市	12	清水サキ	27. 1. 30	92	東横町
武田万二	30. 7. 11	89	今泉	13	鈴木ナツ	27. 7. 10	92	上舟木
小笠原松五郎	30. 11. 23	88	糠沢	14	小林ミヨ	27. 11. 20	91	あけぼの町
松尾利三郎	31. 1. 4	88	松葉町	15	成田キツ	27. 12. 7	91	住吉町
高橋岩吉	31. 1. 5	88	綴子上町	16	小笠原ツエ	27. 12. 10	91	前山
長谷川伊一郎	31. 1. 30	88	高野尻	17	畠山ツネ	28. 7. 4	91	藤株
成田房吉	31. 2. 2	88	綴子下町	18	桜庭フミ	28. 7. 25	91	蟹沢
佐藤幸治郎	31. 2. 6	88	旭町	19	山内ミネ	28. 10. 7	90	糠沢
湊長一郎	31. 3. 31	88	糠沢	20	大坂セツ	28. 10. 10	90	綴子上町



人生八十年といわれる高齢化社会をむかえ、ボケ（痴呆性）老人問題は老人福祉対策のなかでも、重要な課題の一つになってきております。老人のボケについては、その原因解明や予防、社会的対策など、これから取り組んでいかなければならない数多くの問題をはらん

でいますが、介護に当られる家族の苦労は大変だと思えます。なによりも早期発見して専門医の適切な治療が何よりですので、老人のいたわりと同時に、この問題に関心を示してもらえればと思い特集してみました。

（掲載写真は記事と関係ありません）

## もの忘れがあっても判断力がしっかりしていればボケではない

人間は年をとると体に老化現象があらわれてきます。髪が白くなってきたり、顔のシワがふえてきたりしますし、内臓の働きも衰えてきます。

このことは心の老化にもいえることで、たとえば物忘れが多くなり、知人の名前がふと思い出せなかったり、ものをしまった場所を忘れてたりします。

しかし物忘れの回数は多くなくても、物ごとの判断力はしっかりしていて、日常生活に支障をきたすことはありません。これは健康な老人にみられる健忘とよばれるものでボケではありません。

### 年齢を忘れたり子供の顔さえわからないと…

ところがある老人は、物忘れが著しくなって何回も同じことをくりかえし言ったり、さらに自分の年齢も忘れ、一緒に住んでいる子供の顔さえ分からなくなったりして、自分だけでは日常生活ができません。

このような症状をもつ人を

俗に、ボケ老人といい、専門用語では痴呆性老人という言葉が使われています。しかし、いちがいにボケといっても個人差があります。ボケが始まっていても気がつかないことが多く、また、あんなしつかり者がという思いこみが、早期発見を遅らせるのです。

接する機会が多い家族の方がたは、いろいろな変化に気がつくことが多いと思いますので、正しい知識を身につけて早めに専門医を訪れることが、本人にとっても家族にとっても負担が軽くなることです。



## ボケの症状は「知覚や注意力が低下、不眠、徘徊、過食など」

ボケの症状には次のようなことがみられます。

▽知的機能の一般的低下▽理解と判断力の低下、記銘、記憶力の減退が中心です。

▽見当識障害▽きょうが何日かわからない、自分の家がわからない、自分の家族がわからない。

▽人格の変化▽感情が鈍くなるなど、逆に喜怒哀楽が激しくなるなどの症状が現われる。ひねくれ行為、いやがらせ、反発、拒絶的態度、うそをつく、心氣的、好訴的で同じ話

を何回でも繰り返す。やたらと物を集めるなどの行動がみられます。

▽意識障害▽知覚や注意力低下、ぼんやりした表情、動作の緩慢などとなって現われ、まとまりのない言動、徘徊(歩き回る)こと、不眠、興奮、大声をあげることなどです。

▽妄想、幻覚▽実際にはないものが見えたり、聞こえたりする。妄想に基づく敵意、攻撃、興奮、おびえなどから警察などへ訴え居り、保護を求めたりするなどの行動がみ

れます。

▽その他の症状▽攻撃的乱暴行為、大便をいじったり食べるなどの不潔行為、自殺企画、自傷行為、拒食、過食、露出性器いじり、卑わいな言動など性的異常行為などですが、これらの症状は、複雑に組み合わせられて現われますので、注意深く観察しなければなりません。

これらに似た症状に気付かれたら、早期に適切な医師の専門的判断を受けることが大切です。

## 脳の病気によるボケの第一次

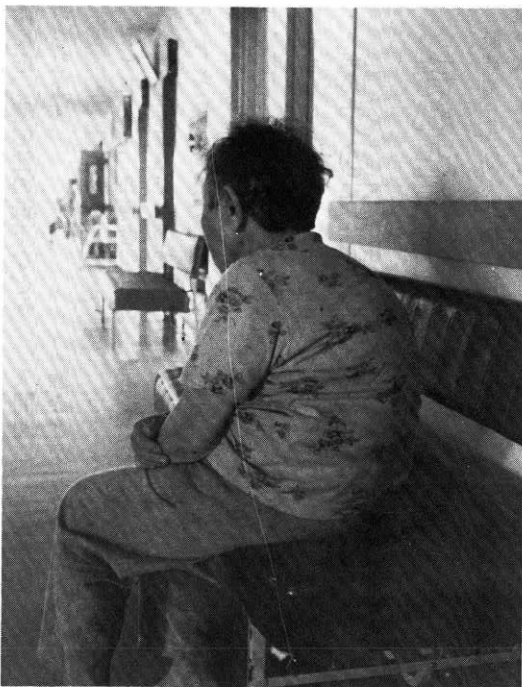
### 要因は早めに医師に相談を

ボケの状態には、一次要因としての脳の病気のほかに、その発病のきっかけになったり、悪化させたりする二次要因(身体的、精神的、環境的要因)が知られています。

知能の低下が一樣でなく、まだらボケも：

老化にともなう脳の器質的変化として、脳の血管の変化と脳細胞そのものの変化があります。

(脳血管性痴呆)  
脳卒中後遺症として痴呆が



物忘れはひどいのに暗算は普通にできるといったように、知能の低下が一樣ではなく、「まだら痴呆」が特徴とされます。

また、高血圧の治療、脳循環改善策の投与、リハビリテーションの早期実施など、医学的対応が可能であり、早期の治療により軽快することもあります。

(アルツハイマー型老年痴呆)

老年期の痴呆性疾患のうちで、最も困難な問題となっているのがこの老年痴呆です。原因はよくわかっていませんが、脳の神経細胞が急激に減少し萎縮していく変性疾患です。

おこる場合があります。手足のまひをとまったり、寝たきりなどの状態と同時に起きることもあります。頭の細い血管が少しずつ多くの場所ですまってくると、脳卒中発作は目立たず、物忘れなどの痴呆状態が目立つ場合もあります。これを多発梗塞痴呆ともいいます。

脳血管性痴呆は発症の時期が比較的是っきりしていて、高血圧や脳卒中を前にわずらっていること、ボケの程度もあまり高度のものは少なく、

## 脳血管性痴呆と老年痴呆との区別

	脳血管性痴呆	老年痴呆
発症年齢	60～70歳 老年初期（ヤング・オールド）に多い	75歳以上 老年後期（オールド・オールド）に多い
既往歴	高血圧、脳卒中発作の既往症が多い	血圧は正常 脳卒中の既往なし
経過	発症の時期が明確 階段状に進行	発症の時期がはっきりしない 緩徐で潜行性に悪化
自覚症状	初期に頭痛、めまい感 しびれ、不眠、うつ気分など	ほとんどなし
痴呆症状	比較的軽度のことが多い、まだら痴呆ともいう、動揺性の経過	高度の痴呆に進行する 固定性、全般性痴呆
神経症状	片まひ等の運動障害 知覚障害など局在症状	運動障害は少ない
病識	末期まで保持される 人格の保持	早期に欠如する 人格のくずれが著明

脳血管性痴呆とくらべ老年痴呆は、起立歩行全て正常です。すから寝たきりになることはほとんどありません。初めのうちは記憶障害がおきて、同じことを何度もたずねたりします。さらに暗算ができなくなり、時間や場所の

見当がつかなくなったり、さらに進行すると家族の顔すらわからなくなります。

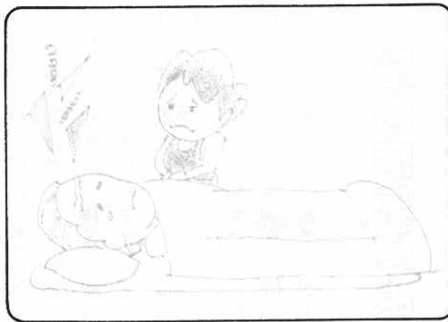
〔身体的要因〕

**寝たきり、栄養不良、視力障害  
やストレスでもボケになります**

あるいは、幻覚や妄想のために興奮状態になったり、多様な問題行動が起きてきます。

老人の身体は、容易に病気になるやすいうえに、身体の状態がすぐに精神状態に影響をおよぼします。病気をきっかけにボケの症状が現われたり悪化したりします。

たとえば、寝たきり、栄養不良、発熱、貧血、難聴、視力障害などがあげられます。



〔精神的要因〕

無頓着にみえるボケ老人でも、環境の急激な変化や強い刺激などによって、精神的困乱が起こります。



精神的動揺、混乱、不安、抑うつ、心理的ストレス、防衛反応、適応性の低下などがみられます。

〔環境的要因〕

ボケ老人は、介護者の気持ちに対して敏感なものです。安心して頼りきれない相手や、嫌な介護者などと感じると、ボケ老人はより一層不安定な精神状態に追いやられること

になります。介護者の心がまえ、家族の人間関係、居住条件、経済状態などがあげられます。

このように、二次要因は家族の人しかわからない場合が多く、注意をすればボケを進行させる因子を改善したり、取り除くこともできます。

**ボケの予防は頭や体を使い、好奇心と気力を盛んにすること**

頭の衰えを防ぐためには、頭や体を使うことです。好奇

心を持ち気力を盛んにし、地域の老人クラブ活動に参加し



たり、何か趣味をもつことが大切です。

寝たきり老人はボケ老人になりやすいので、なるべく声をかけてやり、本人自から話をさせるようにすることが大切です。

秋田県では、脳卒中にもなつて起きてくる脳血管性痴呆の多いことが知られています。

脳卒中を予防することが、

ボケを予防することにつながりますから、栄養のバランスを考えた食生活と減塩に努めてほしいものです。

また、脳卒中以外の病気で起きるボケも早期に見つけて治療すれば治るものも多くあります。

検診や医師の診察を日頃から受けて、早期発見、早期治療につとめましょう。

## ボケの特性は

### ■ 体への現われ

▽ 歩きにくい、ころびやすくなつてくる。

▽ 急にふりむくと倒れやすい。片足だけができない。

▽ 言葉が出にくい、話がたどたどしい。

### ■ 心の現われ

▽ ど忘れ、もの忘れ。

▽ いつ、どこ、だれ：がはっきりしない。

▽ なぜ、どうして、どうしたら：がまとまらない。

▽ 涙もろくなる、怒りっぽくなる、がまんができない。

▽ つながりへの現われ

▽ やたらに疑う、迷惑を平気でかける。

▽ けじめがつかない、攻撃的になる。

▽ 責任を負わなくなる。役割をもてなくなる。

### ■ 日常生活の支障

▽ 一日中ぼんやりしている。

▽ ガンコさが強まる。

▽ うろろうろ歩きまわる。

▽ 食事が一人でできない。

▽ 夜尿、おもらし(便、尿)をする。

▽ 二つ以上のことを同時にし

たくなる。

## 夜間当番医(夜間診療)の日程表

(午後6時30分～9時)

9 月	曜日	医療機関名
1	月	盛岡外科医院
2	火	戸嶋医院
3	水	戸嶋産婦人科医院
4	木	近藤医院
5	金	北秋中央病院
6	土	臼田医院
7	日	奈良医院
8	月	鷹巣病院
9	火	佐藤外科消化器科医院
10	水	藤原医院
11	木	佐々木産婦人科医院
12	金	北秋中央病院
13	土	盛岡外科医院
14	日	戸嶋医院
15	月	戸嶋産婦人科医院

急患以外は受付けません

## 保健所で心の健康相談

鷹巣保健所では、老人および家族に対して老人痴呆疾患など、老人の精神衛生に関する相談に応じるため、「お年守りの心の健康相談室」を開設し、医師と保健婦が直接相談に応じています。

- ▽ 開催日 毎月・第2と第4の水曜日
- ▽ 時間 午後1時から2時30分
- ▽ 場所 鷹巣保健所

＝このほかの相談事業は＝

- 一般健康相談…毎月第2と第4の木曜日、午前9時から11時まで
- 母子健康相談…随時
- 環境衛生相談…随時

鷹巣保健所は、☎62-1165です。電話でも気軽に相談してください。

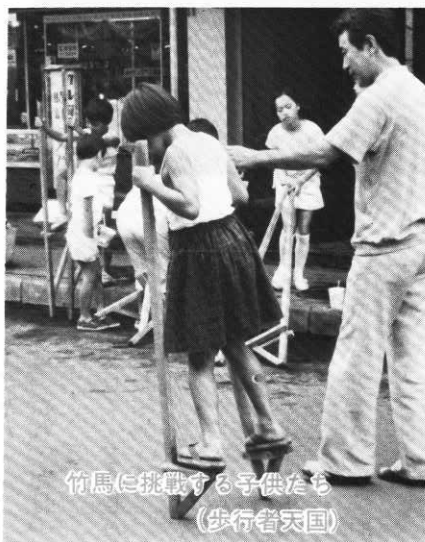
# 古里のお盆は



電球ではスポーツ大会のあとグラウンドで反省会

ことしの夏は、三十度を越す真夏日が十六と、比較的のぎやすい日が続きましたが、お盆期間中は、ふるさとを離れている人たちが帰省し、町内には車や人とともに、フアツションも街に飛び出し、若い熱気が満ちあふれていました。

この期間は各地区で盆踊りやスポー



竹馬に挑戦する子供たち (歩行者天国)

ツ行事などが行われ、快い汗を流すとともに、帰省された友人や知人と、ふるさとの風情を楽しむ光景が目につきました。

また、農家では、収穫の秋を前にして、身も心もリフレッシュしてしま

若者をふるさとに残そう

## 高卒の県外就職は慎重に

高校卒業者の県外就職の実態をみますと、当初県内就職を希望していた者が、二割程度含まれていると同

時に、何んとなく県外を希望する者も多数含まれています。

一時的に県外に就職しても、現実にUターンする若者も多いことから、県および町内就職促進のための環境づくりが大切です。

### 企業の求人は早めに

例年、県内や町内企業の求人申込みが遅れるので、商店や企業は早めに職業安定所を通して、高校に求人申込みをしてほしいものです。

### 地方のよさを見直そう

県外就職する理由のひとつに、県内や町内に魅力ある職場が少ないことがあげられておりますが、確かに大都市と地方では、賃金ひとつ取りあげても、格差の

あることは事実です。

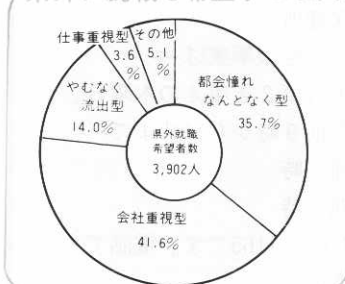
しかし、地方には地方なりに、労働条件に現われなメリットのあることを、もう一度見直す必要があるのではないのでしょうか。

言いふるされたきらいがありますが、物価が安く、住宅事情もよく、親元で暮らせ、兄弟、親戚、友人、知人などの人間関係も豊かであり、生活環境においても大都市にまさるものがたくさんあります。

### 都会への憧れは禁物

昨年の八月に実施した全県の高校三年生一万五千八

県外に就職を希望する理由





町民盆踊り大会に千人が参加



アムのかみどり(歩行者天国)



緑ヶ丘地区ではヤッコまわり出して

# 帰省客で賑わう

百人余りを対象に、進路選択に関するアンケート調査によると、県外就職希望者が三千九百二人中「求人条件がよい」などの会社重視型が四一・六％でトップを占めている反面、「都会へのあこがれ」「何んとなく県外で生活してみたい」といった都市志向のなんとなく型が三五・七％、「通勤圏域に適切な職場がない」のやむを得ず型が一四・〇％で、「何となく」「やむを得ず」の層は、約半数となつています。



一方、県内企業の求人倍率は一・六倍と量的にカバードきる状況にあるにもかかわらず、県内就職が伸び悩んでいる理由のひとつに県内企業に対する理解と認識の不足があると考えられます。

先生や家族とよく相談  
県内では、「自からの地域は自からが担う」という意識や、たくましい創造力、行動力をあわせもった、多くの若い人材を求めています。

就職を希望される高校生のみなさんは、就職を指導される先生や家族、また先輩の方がたとよく相談して、悔の残らない進路を選択して、自分の将来に希望をつないでほしいものです。



### 母親教室の開設

初妊婦を対象とした、母親教室は次のとおりです。

妊娠中から正しい知識を身につけて、十分な健康管理を行ない安心して出産をむかえるようぜひ受講ねがいます。

▽日時 九月十八日、午前十時から午後三時まで。  
▽場所 中央公民館保健相談室

▽受講内容 映画、講話、実技（赤ちゃんのお風呂の入れ方、妊婦体操）などです。

※歯ブラシ、母子手帳、昼食ズボン（トレパン）を持参。

### 子どもの健康に ついての悩み事相談

病気ではないけれど、健康とはいえない状態の子どもが増えてきております。

子育てに悩みや不安を持つお母さん方を対象に、子どもの健康について悩み事相談室を開設します。

湿疹がでやすい、かぜひきやすい、おちつきがない、

食欲がないなど、どんな事でもご相談してください。

日程は九月十二日、受付時間は午後一時から一時三十分まで、場所は中央公民館保健相談室です。

### 献血にご協力 してください

献血車が次の日程で巡回します。多くの方が協力くださるようお願いいたします。

献血者には、健康管理に役立てるために、血液中のコレステロール量など六項目の検査サービスを行っております。

■5日 陽清学園（午前九時～十時） 職業訓練校（午前十時三十分～十一時三十分） 産業会館（午後一時～二時三十分） 秋田相互銀行（午後三時～四時三十分）

### 結核検診と 一般健康診査

結核検診、一般健康診査を各地域で実施します。

▽9月1日 蟹沢会館（午前九時～九時三十分） 小ヶ田会館（午前十時三十分～十一時） 緑ヶ丘担い手センター（午後一時～二時）

日 高村岱会館（午前九時～九時三十分） 川口会館（午前十時三十分～十一時） 舟場会館（午後一時～二時）

日 堂ヶ岳（午前九時三十分～十時三十分） 南鷹巣会館（午後一時～二時）

日 深関会館（午前九時三十分～十時） 黒沢生活改善センター（午前十一時～十一時三十分） 前山児童館（午後一時三十分～二時三十分）

日 相善会館（午前九時三十分～十時） 今泉生活改善センター（午後一時～二時）

日 坊沢公民館（午前九時三十分～十時三十分、午後一時～二時）

日 みるみ児童館（午前九時三十分～十時三十分） 田中生活改善センター（午後一時～二時）

日 松原、堀内信夫宅（午前九時三十分～十時） 田子ヶ沢セリ集荷センター（午前十時三十分～十一時） 小田会館（午後二時～一時三十分）

日 二本杉会館（午前九時三十分～十時） 岩谷林業センター（午前十一時～午後一時三十分） 綴子児童館（午後一時三十分～二時三十分）

日 大堤会館（午前十時～十一時） 前野会館（午後一時～二時）

### 稲の登熟期間の水管理対策

ことしの稲の出穂が3～4日程度遅れています。作柄を向上させるため、適切な水管理をしてください。

■日中の気温が30度以上の場合は、根の活力を低下させないよう、かけ流して地温低下をはかることが必要です。

■高冷地や低温の場合は、かけ流しやかんがいは生育を遅らせるので日中止水にする。

■湛水期間は、ほぼ傾穂期頃（出穂後10～14日位）までとし、以後は間断かん水とする。落水は出穂後30日頃とするが、生育が遅れた場合には、深水時期も遅くする。落水が早いと茎葉の活力が衰え、登熟が阻害されたり、米の肥大、米質の低下、収量減にもつながるので十分注意する。

### 暴力団による被害などは 気軽に相談しましょう

債権取立て、暴力金融、交通事故示談、脅迫など、暴力団による被害で悩んでいる方は、お気軽にご相談ください。弁護士会と警察では、下記により合同で相談室を開設します。

- 日時 9月6日(土)10時から15時まで
- 場所 秋田市山王四丁目1番5号 秋田県警察本部一階「暴力団被害相談室」 ☎0188-65-4800
- 方法 暴力団による被害や悩みごとをお持ちの方は、当日、直接相談室へお出かけくださるか、電話をかけてください。（料金は無料です）
- その他 少年問題、サラ金、家事相談などあらゆる悩みごとに応じます。相談者のプライバシーは厳守します。

県弁護士会・県警察暴力団犯罪取締本部





### センター建設に民意を反映

県では来年予定されている広域交流センターの建設にともなう地元懇談会を、8月11日中央公民館で開催しました。同センターは、圏内の活性化と人づくりの拠点にしようと計画されたもので、初回は趣旨や建物の概要について説明をし、次回は鷹巣阿仁部の利用者の意見や要望を受け、効率的なセンター建設に役立てることになっています。

鷹巣保育園では、祭典に参加して郷土の伝統を築いてほしいと、7月24日の鷹巣祭典の宵祭に子

供みこしを練り出し、園児たち町内の目抜き通りを練り歩きました。沿道からは目を細めながら園児に声援を送っていましたが、このほどお花の一部を、恵まれない人たちに役立ててほしいと社会福祉協議会に寄付されました。

### 子供みこしの収益を寄付



### 商売が上手になりました

町内の保育園の納涼大会が8月8日に開催されましたが、中央保育園では、園児70人のほか保護者や付近の住民など500人余りが参加して開催されました。園児たちはハンテン姿で父母に混って、お好み焼きや輪投げ、綿アメなどの夜店を手伝い、300円の買い物券で商品のやり取り。夏の夜の涼を求めて、お祭り気分を楽しんでいました。

夏場には交通事故も多く、町内ではすでに3人の死者がでるなど、町をあげて交通事故の撲滅を呼

びかけていますが、全国交通安全母の会は、事故防止を訴えながら総理府総務長官のメッセージを8月21日出川町長に手わたしました。町長は「交通事故の大半は、自からの過失によるものが多く、町民こそって無事故に努めたい」とのべました。

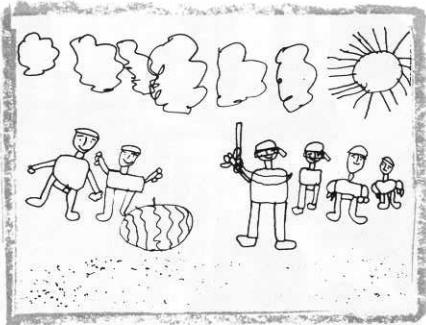
### 交通事故撲滅は町民の願い



# の広場



竜森保育園  
ただだりゆういちくん(6歳)



岩坂  
田村セツ子(40)

北極圏一万二千里

## 今月のテーマ 「心に残った本」

### 対談 親の意見・子供の意見



アラゲハンゴンソウ

キク科

北米原産の多年草である。町内では数年前に、花壇から逸出して野生化している。園芸種名は、グロリオサデージーといい、花の色は黄、褐色とその2色のじやの目咲きである。

(七日市・島山益穂氏)

今年の冬、まだ高校生であった息子の机に、読みかけの本が置かれていました。何の本だろうと手に取って見たのが植村直己の『北極圏一万二千里』という本との出会いであった。

あれほどの偉業を成し遂げた人だから、特別な才能があったのだらうと思っていた私は、実はそうではない事を知りました。手製の犬ぞりを数頭のカラフト犬にひかせ、長い長い日数をかけて北極圏を横断した、その偉業を達成するために、どれほどの綿密な計画と、並々ならぬ努力があったのかという事を思い知らされました。又彼のその偉業を支えた北極に住むエスキモー人たちの温かい思いやりの心も、読む人を知ませてくれ



## 波乱万丈の人生を歩んで来たが

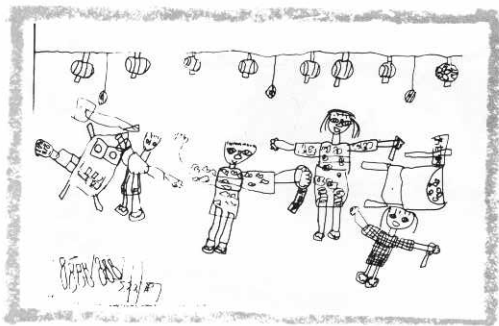
千葉県茂原市・泉 和彦(34)

故郷に錦を飾ってやろうと、鷹巣を去って十七年。最初の夢は破れ、公私共に破乱万丈の人生を歩んで来たが、今は千葉の茂原に小さいながらも我が家を構え、阿仁町出身の妻、二人の娘と幸に暮らしています。勤めは、房総半島一帯の住宅資材総合商社「藤和興業株」の専務取締役という肩書きで、実戦でバリバリ商をやっております。

いつの日か「秋田で商売を」と思いながらも、冬の季節を思い出すと、なかなか良い案が出てきません。鷹巣には年に一、二回帰っておりますが、最近は一、生千葉で暮らすのか」と思うと、故郷をなつかしく思う心が一層強まります。昨年は、「ふるさと交流会」に出席したが、少々残念な気がしたのは、若年層の方が少なく、年代層からして、思い出に浸る会という気がしたが、交流会を有意義な会にするには、故郷に何かを…。知恵でも、お金でも、一人の力より大勢が集まれば、大きな錦を飾れるような気がします。(写真は左)



今年の会は、我々を活かせる企画を望みます。▽藤株・泉哲司さんの長男です。



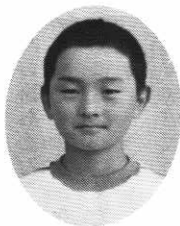
竜森保育園  
ほりべ ゆみちゃん(6歳)



# みんな

ます。  
豊かで平和な国に住む私たち現代の人々が失いつつあるものを、この本は呼び起こしてくれそうな気がしました。

## せばんごう五ばん



南小学校 5年  
三浦 友敬

ぼくは、四歳のとき初めてグローブを買ってもらいました。この本「せばんごう五ばん」に出てくる、のんちゃんが泣いてユニホームを作ってもらったように、ぼくも泣いてバットを買ってもらったこともありました。

## 広報のこぼり

### ご飯

大陸から、米が日本へ渡ってきたのは縄文時代後期の紀元前三世紀ごろといわれています。初めは西日本を中心に栽培され、それから五百年ほどたった弥生時代後期、東北地方まで広がったことから、本格的なご飯の歴史が始まります。長い歴史は、全国各地で、

野球の大好きな小学一年生ののんちゃんが、へただけれども一生懸命がんばるお話が、「せばんごう五ばん」です。ぼくも小さいころ、父とキャッチボールをして、へたくそだと、よくおこられました。のんちゃんと同じように小学一年あたりから、友達と野球をして遊び、少しずつうまくなりました。四年の新人戦はセンター、五年の本大会はレフト、そして新人戦はサード。背番号「五」をもらいました。六年の本大会も、この背番号「五」で、持てる力を全部出して戦い、満足しています。のんちゃんも、大きくなったら背番号「五」をずっと守ってほしい。

その地方の風土、習慣、生活上の必然性を背景に、さまざまなご飯料理を生みだしました。秋田名物「きりたんぼ」は、冷やご飯の利用法として考えだされたのが始まり、秋の収穫を終えると一番に作られるきりたんぼは、雪国の冬の食卓には欠かせないものです。そろそろ新米が出回りだす時期ですが、今年もおいしいご飯が食べられるよう豊作であってほしいですね。

写真は昭和31年頃、坊沢深関の子供会によるネブ流し。当時は各町内で子供たちが中心となって、1ヵ月遅れの七夕が8月7日行われ、小中学生が町内を練り歩いていた。現在では三吉町だけが伝統を受けつぎ、8、9の両日子供から大人まで参加して実施している。



## たかのすの昔





一線美術会運営委員 九島善二氏

### 九月の健康相談

九月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、十日と二十四日です。

時間は午前十時から午後三時まで。血圧測定のほか、尿検査体重測定など行ないます。また、午前中は健康教育でがん予防と食べ物について、午後は健康体操など行ないます。

母子手帳交付と妊婦健康指導は一日と十六日です。

受付時間は、午後一時から

一時三十分、指導は三時まで。必ず本人がおいでください。※場所は、いずれも中央公民館保健相談室です。

乳児健康診査は、二十五日です。

対象は六十一年五月生まれのお子さんです。

小児ガンの早期発見の検査もしますので、必ず受診してください。

受付時間は午後零時四十分から午後一時まで。

離乳食指導と七カ月児健康相談は二十五日です。

対象は六十一年二月生まれのお子さんです。

受付時間は、午前九時三十分から十時まで。おいでの時は母子手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。

つごうで受診できない場合は次回に受診してください。

三歳児健康診査は、四日です。対象は五十八年七月、八月

生まれとなっております。

受付時間は、午後一時から一時三十分まで、母子手帳、問診票をお持ちください。※場所は、いずれも鷹巣保健所です。

### 三種混合ワクチンの予防接種

生後二十四カ月から四十八カ月までの出生者を対象に、百日せき、ジフテリア、破傷風の三種混合ワクチンの予防接種を行います。

接種日は、鷹巣地区以外の方は九月二日、鷹巣地区の方は九月三日に行います。

受付時間は、午後一時から二時三十分まで。場所は中央公民館ホールで行ないます。

おいでの方は必ず母子手帳を持参ください。

### 善意

▽松葉町 佐藤恒治さんからボランティア基金として二万七千五百四十円

選挙人名簿の縦覧を九月三日から九月七日(執務時間内)まで役場で行ないます。

▽鷹巣保育園児一同から三千円

町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

### 香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

▽昭和 渡辺五郎さんから亡父勝蔵さんの香典返し

▽東横町 西根忠義さんから亡父作治さんの香典返し

▽綴子下町 畠山勝右衛門さんから亡父勝雄さんの香典返し

▽向黒沢 浅村武男さんから亡母キワさんの香典返し

▽今泉 成田鶴雄さんから亡次男千賀志さんの香典返し

▽七日市本郷 長岐幹雄さんから亡母キミさんの香典返し

▽大町 松尾雄三さんから亡父誠一さんの香典返し

▽大町 松尾雄三さんから亡父誠一さんの香典返し



8月1日～8月15日

誕生おめでとうございます

久留島清晴(清一 二男)岩脇

二人の前途を祝福いたします

石川 寿 糠 沢 (加藤 美智子 合川町)

大川	唯(信美)	長女(三ノ渡)
佐藤	大介(政俊)	長男(今泉)
畠山	忍(均)	長男(あけぼの)
富澤	裕也(憲司)	長男(元町)
松尾	雅也(誠)	長男(太田)
籾内美希子	(和久)	長女(今泉)
佐藤	恵美(正信)	長女(花園町)
木村	友香(稔)	長女(米代町)
林	葉子(幹雄)	長女(松葉町)
堀内亜紀子	(好信)	長女(下町)
出川亜紗美	(信久)	長女(糠沢)
三澤	晋(武光)	長男(新田中)
畠山真李菜	(隆仁)	長女(三ノ渡)

### おくやみ申しあげます

高橋金二郎	(70歳)	綴子上町
西根 作治	(75歳)	東横町
大橋 政美	(61歳)	南鷹巣
浅村 キワ	(90歳)	向黒沢
長岐 キミ	(72歳)	七日市
佐藤 幸助	(89歳)	根本屋敷
三沢 タマ	(90歳)	松原
畠山 タカ	(74歳)	与助倍
熊田 岩吉	(78歳)	前山
武田 忠作	(64歳)	前山
小坂 均	(36歳)	摩当
成田 与市	(62歳)	今泉
斉藤 スエ	(73歳)	摩当